

世界的な細菌学者として知られる野口英世博士が南米エクアドルに渡った年が1918年。まさに百年前に日本とエクアドルの国交関係がはじまりました。野口英世博士の研究は多くのエクアドル人の命を救い、エクアドルでは今でも博士の功績への賞賛と感謝の気持ちが絶えません。そこで、100周年の記念行事に日本の花火を打ち上げて祝うことで両国間の絆を強めることになりました。ところが日本からエクアドルまでの火薬の海上輸送を可能にする方法が見つからず残念ながらプロジェクト実現は見送られることになりました。そこで、野口英世博士の生誕の地である福島県猪苗代町で花火を打ち上げることはできないかと地元で提案したところ、8月13日（月曜日）に開催される「いなわしろ花火大会」に参加して打ち上げてもらえることが正式に決定しました。この花火プロジェクトの推進役である宮浦歩美さんにお話しをお伺いしました。



わたしがエクアドルを知ったのはボランティアとして首都キトにある女性更生施設（刑務所）で奉仕したことがきっかけでした。同施設には受刑者の子どもを預かる施設があり、母親以外に頼り存在がない乳児、幼児が母親とともに扉の中で生活していました。毎日、赤ちゃんのおムツを替えたり、ご飯を作ったり、寝かせたりする中で、そこで育った子供たちが大人になった時に親と同じような罪を犯して戻ってくる現実を知らされた時にこれではいけないと思いました。子供たちの将来のために閉鎖された環境から広い外の世界を見せて希望と勇気を与えてやりたいと考えた時に頭に浮かんだのが「花火」でした。日本の花火を通して、平和を願う思いや、特にエクアドルの子供たちに元気と明日を生きる希望を伝え、一緒に共有することで両国の今後の発展へと繋げたい。今回はエクアドルでの打ち上げは実現できませんでしたが、「いなわしろ花火大会」では、エクアドルの特産品であるバナナやパナマ帽の形をした花火などをイメージした色とりどりの花火も用意されています。エクアドルと日本の子供たちが描いた夢が花火玉に貼られ、その夢が猪苗代町の空で大きく花開くことを願っています。花火大会に先駆けて、猪苗代町立翁島小学校では「エクアドル教室」を実施し、野口英世博士について学ぶとともに、エクアドル側でも商業都市グアヤキル市の市立博物館でも3月に野口英世展示会が開かれ多数の市民の関心を集めていました。なお、8月13日に開催される「いなわしろ花火大会」当日の様子、花火の映像は、8月25・26日にエクアドルの首都キトで開催される100周年記念事業「日本祭り」の中で上映し、エクアドルの方々にも「日本の花火」を楽しんでもらいます。

エクアドルの子供たちに日本の花火を見せたいとの願いから始まった「花火プロジェクト」だけに、子供たちに直接日本の花火を見せるという夢はその実現の日まで追いつきたいと思います。今回、猪苗代湖で打ち上げる花火によって私たちが思い描いている夢がさらに一層の広がりを見せてくれます。



もうひとつの特別企画は、「壁画プロジェクト」です。女性更生施設（刑務所）の壁の中から出ることなく幼少期を過ごす子どもたちのために、希望を持てる明るい壁画を描きたいという思いから、**Over the Wall**（世界壁画プロジェクト）もすすめられています。受刑者の母親とその子供たちが共同で壁画を制作することで、母と子の温かなコミュニケーションを体験してもらい、それにより社会復帰後の社会生活や親子関係が明るく前向きなものとなる一助になることを目指しています。アーティストのミヤザキケンスケさんは、毎年世界各地に壁画を残し、現地の子供たちとの交流や絵のワークショップを通して世界を繋げる活動を行っておられます。また、8月25・26日にキト市内で行われる「日本祭り」の会場では、いすゞ自動車株式会社から提供いただいたバスに子供たち100人が絵筆をふるって両国を象徴するさまざまな模様をライブペイントすることになっています。このバスは恵まれない子供たちの交通手段として利用されます。

今回のプロジェクトをここまで繋げてくださったすべての方がたに感謝の気持ちでいっぱいです。（談）

サタデー・トーク

バイブル・トーク

きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送		淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送	
8月04日	エクアドル・日本国交百年を祝って 宮浦歩美（1）	8月05日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇シリーズ
8月11日	エクアドル・日本国交百年を祝って 宮浦歩美（2）	8月12日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇シリーズ
8月18日	関東地区 HCJB リスナーの集い in 淀橋教会（1）	8月19日	リスナーからの手紙紹介「お便り交換の時間」
8月25日	関東地区 HCJB リスナーの集い in 淀橋教会（2）	8月26日	聖書遊覧バス 旧約聖書 詩篇シリーズ

放送後の番組は、ホームページ(<http://japanese.reachbeyond.jp>)のトップページ左側メニューにある『インターネット放送』のリンクページからお聴きいただけます。（mp3形式）

放送時間：日本時間 午前7時半～8時 15410kHz （再放送） 午後8時～8時30分 15400kHz
（米国アリゾナ州制作／オーストラリア送信）

